

平成 23 年度有料化財源活用事業の決算について

1 総括表

(単位：千円)

項 目	決算額
定期ごみ資源ごみ処理手数料 A	1,917,875
有料指定袋制導入必要経費 B	545,261
23 年度有料化財源 C (A-B)	1,372,614
基金取り崩し D	0
財源活用額 C+D	1,372,614

2 財源活用事業の内訳

(単位：千円)

項 目	主な事業内容	決算額
上流対策（発生抑制、再使用）の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・包装材削減推進京都モデルの構築 ・KYOTO エコマネーの創設 ・イベント等のエコ化の推進 ・生ごみ 3R 推進事業 ・不用品リサイクル情報案内システム運用 ・京の環境みらい創生事業 ・各区環境パートナーシップ事業 	76,982
ごみ減量普及啓発等	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量及び適正排出促進の普及啓発 ・環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」 ・第6回3R 推進全国大会の開催 ・資源物の持去り禁止 	36,079
「京都市循環型社会推進基本計画（2009-2020）」進ちょく状況調査	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都市循環型社会推進基本計画」及び行動計画の達成状況等を把握するための調査の実施 	3,700
ごみ減量推進会議の活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごみ減量推進会議の活動支援 ・2R 型エコタウン構築事業 ・市民公募型パートナーシップ事業 	38,132
ごみ減量活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 ・コミュニティ回収制度 ・廃食用油燃料化事業市民回収支援 	81,282
資源物回収事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・資源物回収拠点の設置 ・リユースびん、蛍光管の拠点回収 ・小型家電リサイクルモデル事業 ・大型ごみのリユースモデル実施 ・移動式資源回収モデル事業 	64,993
空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・缶・びん・ペットボトルの資源ごみをリサイクルセンターで選別・再資源化处理 ・施設運営費として活用 	71,564
プラスチック製容器包装のリサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・資源の有効活用と地球環境負荷の軽減を図るため、プラスチック製容器包装の分別収集を実施 ・施設運営費として活用 	220,733

項 目	主な事業内容	決算額
まちの美化活動 への支援	・鳥類又は風雨などによるごみ散乱被害を防止する ため、防鳥ネットの貸与を実施	12,971
不法投棄対策	・不法投棄監視体制を強化するため、監視カメラの 貸与を実施	671
太陽光発電普及促 進事業	・太陽光発電システム設置費用に関する助成	284,505
家庭部門における 地球温暖化対策	・低炭素のモデル地区「エコ学区」事業 ・「DO YOU KYOTO?」プロジェクト147万 人推進事業 ・環境にやさしいライフスタイルへの転換プロジェ クト ・こどもエコライフチャレンジ推進事業	59,175
次世代自動車普及促 進事業	・電気自動車を活用したカーシェアリング及び京都 EVエコドライブラリーの実施	13,504
バイオマス活用 推進	・生ごみコミュニティ堆肥化事業の推進	4,139
小計		968,430
他局活用事業	森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収源 対策～	52,893
	商店街街路灯LED化推進事業	9,889
	都市緑化事業（街路樹の整備～道路の森づくり～）	14,210
小計		76,992
京都市民環境ファンドへの積立		327,192
合 計		1,372,614